# 初期状態

## 安全マスタモジュールの初期状態

安全マスタモジュールの出荷時の初期状態は、以下の通りです。

1. PINコード※1の初期値は、「0000」です。

(2) ユーザプログラムはありません。

(3) パラメータ設定はありません。

(4) セキュリティ設定はありません。

※1 PINコードとは、ユーザによって設定され、TOYOPUC-Nano Safety本体に記憶される4桁のコードで、

RUNモード移行やユーザプログラムの更新が第3者によって不正に実行されないための機能です。

ユーザプログラムダウンロード時にPINコードを入力する際は、「0000」以外の半角数字4桁を設定してください。一度、ユーザプログラムをダウンロードしたCPUモジュールでも、プログラミングツール PCwin-Safe Nano の「CPUの初期化」機能で、上記の出荷状態に戻すことができます。

PINコード及びPINコードの初期化についての詳細は、PCwin-Safe Nano の取扱説明書をご参照下さい。

## 安全スレーブモジュールの初期状態

安全スレーブモジュールの出荷時の初期状態は、以下の通りです。

1. PINコード※1の初期値は、「0000」です。

(2) ユーザプログラムはありません。

(3) パラメータ設定はありません。

(4) セキュリティ設定はありません。

(5) IPアドレス設定スイッチは、初期状態で「0x00」に設定されています。